

「コミュニティ交流会（情報共有会）」を開催しました！

- コミュニティを中心とした地域運営体制づくりに向けて、モデル地区の取組等から多様な担い手との連携事例の共有や、各コミュニティの活力創出につながる取組のきっかけづくりとなることを目指して「交流会（情報共有会）」を開催しました。

【日 時】令和7年3月12日（水）午後7時～午後8時45分
 【会 場】東海市立市民活動センター
 【参加者】37名（12コミュニティの関係者等）
 【アドバイザー】吉村 輝彦 さん（日本福祉大学学長補佐／国際学部教授）



モデル地区の取組成果の共有＆市民活動センターの紹介

子ども会役員経験者、NPO、大学等と連携・協力して実施したモデル地区の具体的な取組内容や、ゲストからの体験談、そして、NPO・市民活動団体等の支援を行っている市民活動センターの役割等の情報を共有しました。

●モデル地区の取組

テーマ	ゲスト	内 容
子ども会役員経験者との連携	川角 淳子さん (渡内コミュニティ/ わたうちきゃんぱす)	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども会の休会を踏まえ、地域ぐるみで渡内の子もたちを育くむ方法について、令和5年度からコミュニティ関係者と子ども会役員経験者で対話を重ねて検討 ●プレ事業「わいわいやろう！ドッジボール」を開催
NPOや大学との連携	加藤 博幸さん (加木屋コミュニティ/ スマイルかぎや)	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもとシニアを対象とした取組の検討と地域活動の担い手となる人材（得意技集団）の発掘 ●第2回懇談会から「こども食堂」にテーマを絞り、実施に向けて具体的に検討し、体験会を実施

●市民活動センターの役割

テーマ	ゲスト	内 容
市民活動センターの活用	高井 智広さん (NPO 法人まち・ネット・みんなの広場)	<ul style="list-style-type: none"> ●「地域で活躍される皆様に応援する」場として機能等を紹介。印刷業務のサポートのほか、コミュニティや市民活動団体をつなぐ役割を担っている

それぞれが興味のあるテーマに分かれてグループトーク（意見交換）

- 前半で紹介があったテーマに分かれグループをつくり、ゲストを囲みながら、各テーマについて熱心に話し合いました。
- 最後に吉村さんから、総評として、本日の内容を5つの視点でまとめていただきました。

「ま」まずはやってみる(やらないとわからない)
 「え」エイヤア！発想の転換
 「む」無理せず、可能性を信じて！
 「き」気持ちからつながりが自ずと広がる
 「に」ニッチ(隙間)が大切



- 頭文字を取ると「ま・え・む・き・に(前向き)」となっており、活動を継続するためには、こだわりや好きを生かし、お互いが楽しく、とにかく前向きに取り組む姿勢が大切であるというメッセージをいただきました。



本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市市民協働課

電話：052-613-7526、7527／0562-38-6141、6142

Email：chiiki@city.tokai.lg.jp

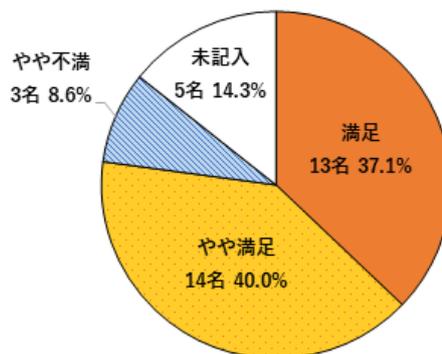
参加者アンケートのまとめ

Q1 交流会の満足度

- 回答者 35 名のうち 37.1% (13 名) が「満足」、40.0% (14 名) が「やや満足」と答えており、約 8 割の回答者が交流会の内容を評価しています。

■満足度の主な理由

- 市民活動センターの利用方法(マッチングシステム)が目からウロコだった。秋まつりの出し物に利用してみたい!と思った
- モデル地区や他のコミュニティの活動について聞いた



n=35

Q2 交流会を通じて、とくに学んだこと、印象に残ったこと

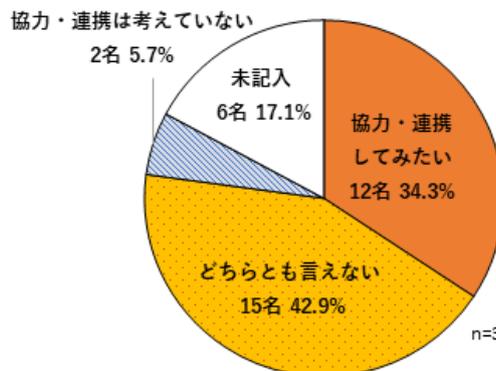
- 市民活動センターの活動内容で団体紹介があることを知ったこと
- 市民活動センターでイベントの相談ができるということで心強くなった
- 発想の転換が大事
- 負担感→達成感を感じてもらうことが持続性に変わる
- 学校との連携を密に取る。まずはやってみる
- 他の団体等といかに協力していけるかが大切。負担の軽減

Q3 今後、団体や NPO 等と協力・連携してみたいか

- 回答者 35 名のうち 34.3% (12 名) が「協力・連携してみたい」と回答しています。

■どのような場面でどのような団体と協力・連携したいか

- 盆踊りの太鼓のたたき手と子どもたちに教えてくれる先生
- 夏祭りや秋まつりなどのイベントに参加協力してもらえる催しができる団体



n=35

Q4 今後の交流会のテーマや内容についての意見や要望

- 少子高齢化の対応。楽しく活動するためのノウハウ
- 子どもが集まるイベント、事業を考えたい
- どのテーマも実際に気になるもので、すごく参考になるものだった。皆さんも発言がイキイキとしていて積極的だったので、一方的に話を聞く会よりも、意見交換や実体験の話ができる会がいいと思う

Q5 今後のコミュニティや地域活動についての意見や相談

- 加入率の低さ
- 役員世代交代の円滑化。(一度役員を引き受けるとなかなか交代できない。)
- コミュニティ活動等、事務局の継続拠点となる基礎人員の確保が必要。数年継続してできる体制づくり
- 12 コミュニティともまったく活動の方法が違う。自分の地域に合った活動は? コミュニティの組織の中で誰が引っ張っていくのか?

※各回答の内容については、一部抜粋・加工をしています。